

L2TP/iPsec VPN 接続マニュアル - Windows

「L2TP/iPsec VPN」は、社外にいる場合でも社内のネットワークに参加することが出来る接続方法です。社外から社内のサーバーに接続する際、事前にこの「iPsec VPN」で接続する必要があります。

下記のマニュアルに沿って接続をお試しください。ご不明点などがある場合は弊社サポートまでご連絡下さい

【共通事項】

I) マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の接続先情報を入力するようにして下さい

接続先アドレス : サポートにご確認下さい

II) VPN 接続用のユーザーID / パスワードは、担当者の方からお伺いしたものをご利用下さい

III) マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の鍵を入力下さい

事前共有キー : サポートにご確認下さい

Window 7、8、10 からの接続

①コントロールパネルを開きます

7 の場合) 「スタート」 ボタンを押し、その後「コントロールパネル」を開きます

8、10 の場合) デスクトップ画面の左下にカーソルを移動し、右クリックします

メニューが表示されますので、「コントロールパネル」をクリックします

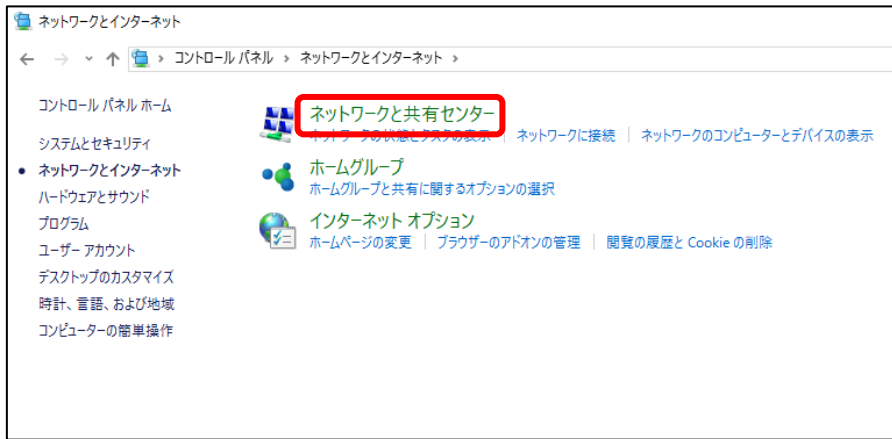


②コントロールパネルの中にある「ネットワークとインターネット」をクリックします

※下記のような画面が表示されない場合は、右上の表示方法を「カテゴリ」に変更下さい



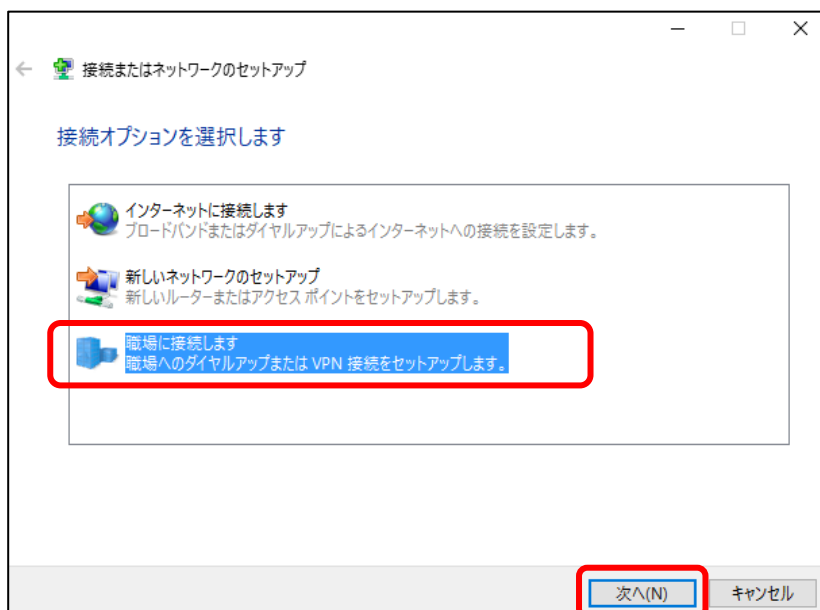
③ 「ネットワークと共有センター」をクリックします



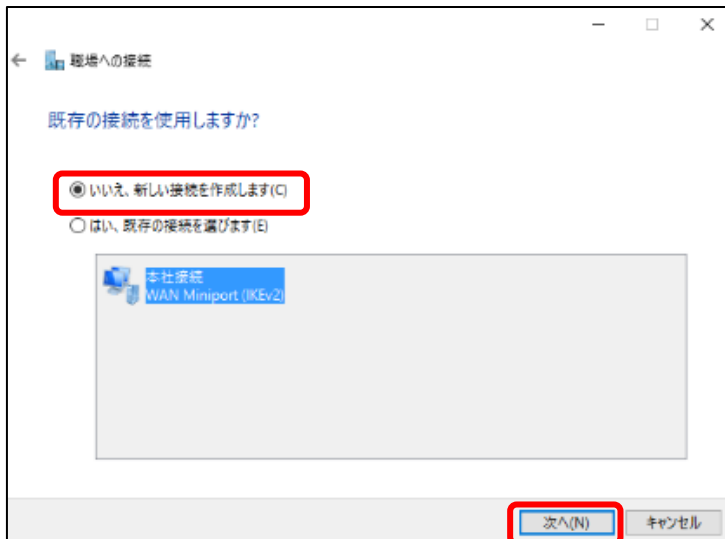
④ 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします



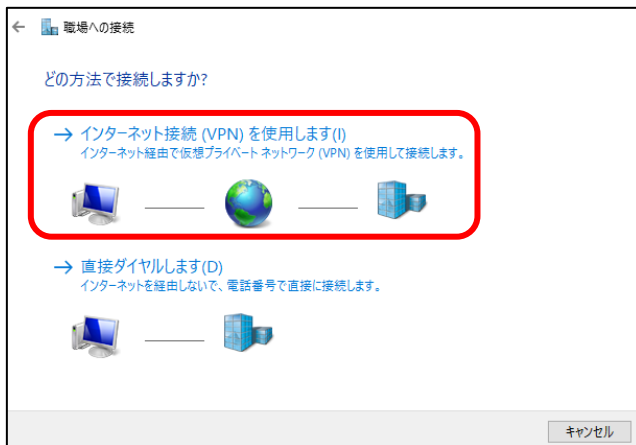
⑤ 「職場に接続します」をクリックし、「次へ」をクリックします



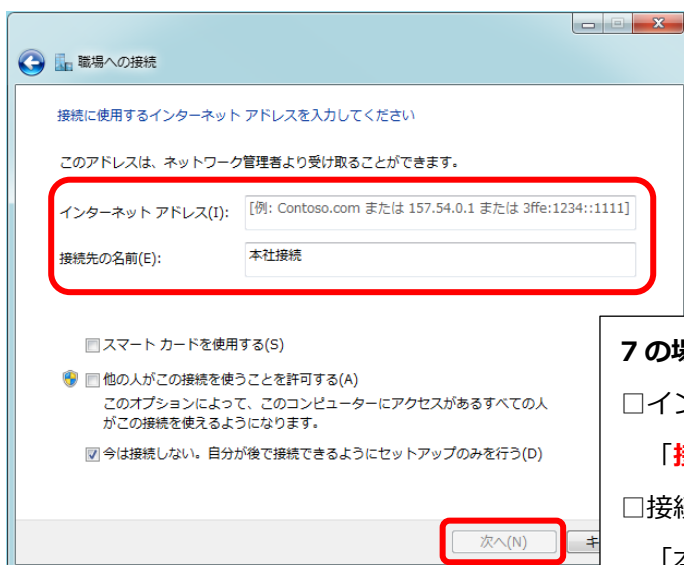
⑥ 「いいえ、新しい接続を作成します (C)」を選択し、「次へ」をクリックします



⑦ インターネット接続(VPN)を使用します(I)」をクリックします



⑧ 以下を入力します。入力後、7 は「次へ」をクリックします。



7 の場合

インターネットアドレス (I)

「接続先アドレス」

接続先の名前 (E)

「本接続」

「今は接続しない。自分が後で接続できるように
セットアップのみ行う」にチェックを入れる

8、10 の場合は「作成」をクリックします

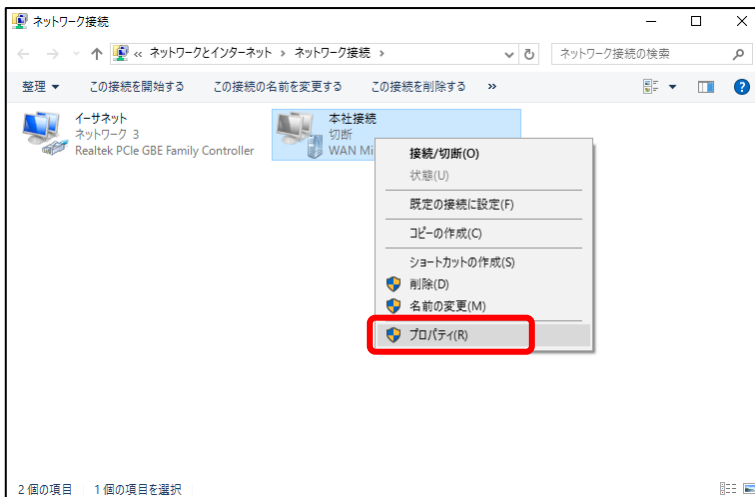
- 8、10 の場合**
- インターネットアドレス(I)
「接続先アドレス」
 - 接続先の名前(E)
「本社接続」
 - 「資格情報を記憶する」のチェックを外す

※1) 7 の場合のみ以下の画面が表示されますので、何も入力しないまま「作成」をクリックします。

次の画面で「閉じる」をクリックし、「職場への接続」ウィンドウを閉じます

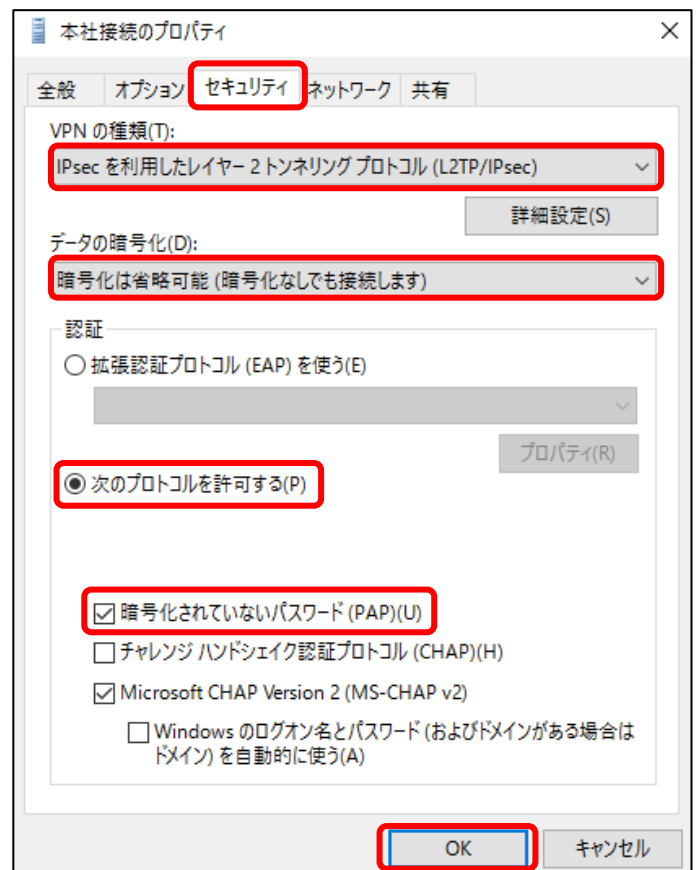
⑨再度「コントロールパネル」を開き、「ネットワークと共有センター」から「アダプターの設定の変更」をクリックします

⑩ 「本社接続」アイコンを右クリック→「プロパティ」をクリックします



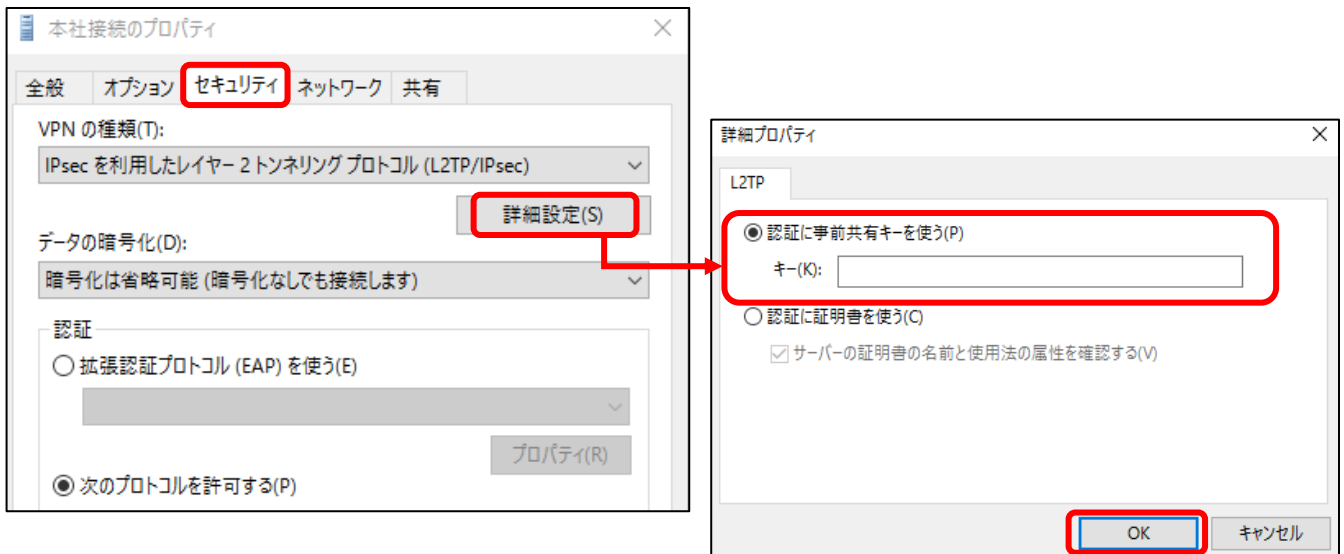
以下のように設定を変更します

- VPN の種類(T)
「IPsec を利用したレイヤー2 トンネリング
プロトコル(L2TP/IPSec)」
- データの暗号化(D)
「暗号化は省略可能(暗号化なしでも
接続します)」
- 「次のプロトコルを許可する」
にチェックをいれ、
「暗号化されていないパスワード(PAP)(U)」
もチェックを入れます

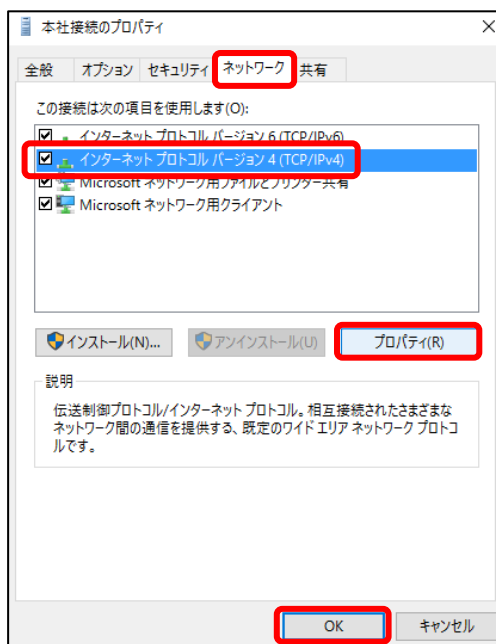


⑪ 「セキュリティ」タブの詳細設定をクリックし、「認証に事前共有キーを使う」にチェックを入れます。

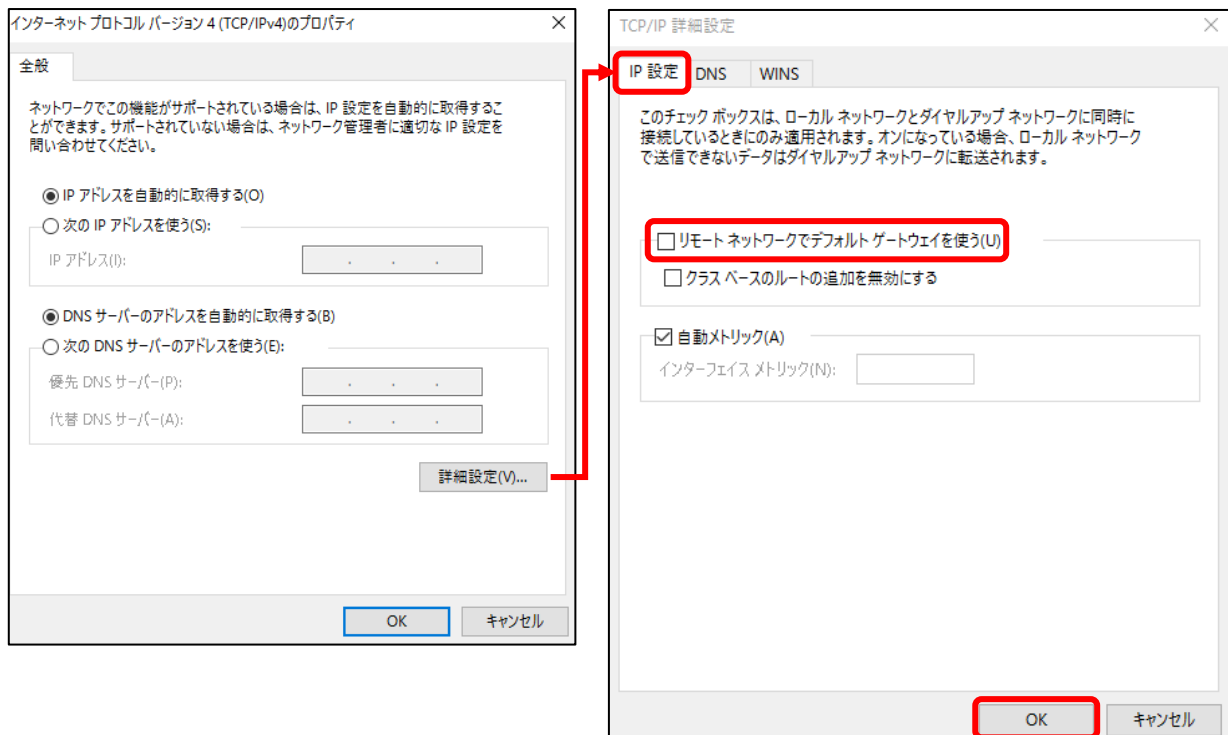
「事前共有キー」欄に該当の認証鍵を入力し、「OK」をクリックします



⑫ 「ネットワーク」タブを開き、「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択した状態で、右下にある「プロパティ(R)」をクリックします



- ⑬ 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」が開きますので、
「詳細設定(V)」をクリックします
「IP 設定」タブにある「リモートネットワークでデフォルトゲートウェイを使う(U)」のチェックを外し、
「OK」をクリックし、本社接続のプロパティを閉じます



ここまでが、Windows における L2TP/iPsec の設定方法になります。

VPN の接続/切断方法

【7 の場合】

VPN (IPSec) の接続/切断は、「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」
→「ネットワーク共有センター」の「ネットワークに接続」を選択して行います

The image shows a Windows Network and Sharing Center window. The 'Network 3' connection is selected. A red box highlights the 'Network 3' connection, and another red box highlights the 'VPN' option in the 'Current connections' list. A red arrow points from the 'VPN' option to the 'Network 3' connection. Below this, a 'Connect to Network 3' dialog box is shown. Red boxes highlight the 'User name (U):', 'Password (P):', and 'Domain (M):' fields, and the checkbox 'Save this user name and password for the next time I connect to this network (S):'. A red arrow points from the checkbox to a text box that says '※「次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する」のチェックは外します'. Another text box says 'ユーザー名とパスワードは VPN 接続用のものをご入力下さい'. The 'Connect (C)' button is also visible.

現在の接続先:
ネットワーク 3
インターネット アクセス

ダイヤルアップと VPN

ユーザー名(U):
パスワード(P):
ドメイン(M):

次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する(S):
 このユーザーのみ(N)
 このコンピューターを使うすべてのユーザー(A)

接続(C) キャンセル プロパティ(O) ヘルプ(H)

ユーザー名とパスワードは
VPN 接続用のものをご入力下さい

※「次のユーザーが接続するとき使用するために、
このユーザー名とパスワードを保存する」
のチェックは外します

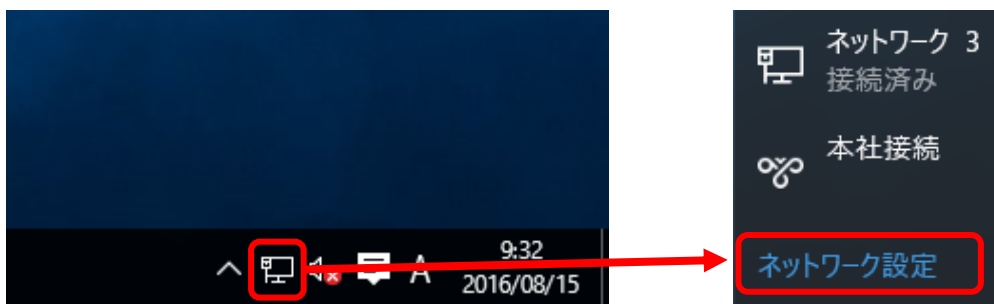
【8の場合】

VPN(IPSec)の接続/切断は、画面右下の「ネットワーク」からチャームにて起動します



【10の場合】

VPN (IPSec) の接続/切断は、画面右下の「ネットワーク」からチャームにて起動します



左側のVPNをクリックし、右側に表示されます「本社接続」をクリックします



ご担当者にご確認いただいた、ユーザー名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします